

1.基本目標評価区分について

区分	評価内容・基準
A	地方創生に非常に効果的であった
B	地方創生に相当程度効果があった
C	地方創生に効果があった
D	より一層の取組が必要

2.KPI評価区分について

区分	評価内容・基準
A+	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っており、かつ、前年度の実績値を上回った
A-	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っているが、前年度の実績値を下回った
A	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回った、当初の目標値を維持しているなど
B	地方創生に相当程度効果があった ※現状値が当初の目標値を上回ることにはなかったものの、相当程度（目標値の7～8割）達成した
C	地方創生に効果があった ※現状値が当初の目標値を上回ることにはなかったものの、事業開始前の数値より改善したなど
D	より一層の取組が必要 ※現状値が事業開始前の数値より悪化しているなど